

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【裁量+EA (AI) 自動売買で組み合わせて
運用していく新しい「負けないための」運用方法を学べる
THE THIRD ザサードはこちらから】
⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

どうもゆうです！

こんにちは！

さて、メルマガで最近扱っている

THE THIRD ザサードですが

今日は引き続き 事務局さんより

あなたにメッセージです！

それで今回は「毎月5%でもいいから

着々と負けずに利益を積み重ねていきましょう」

っていうメッセージですね～

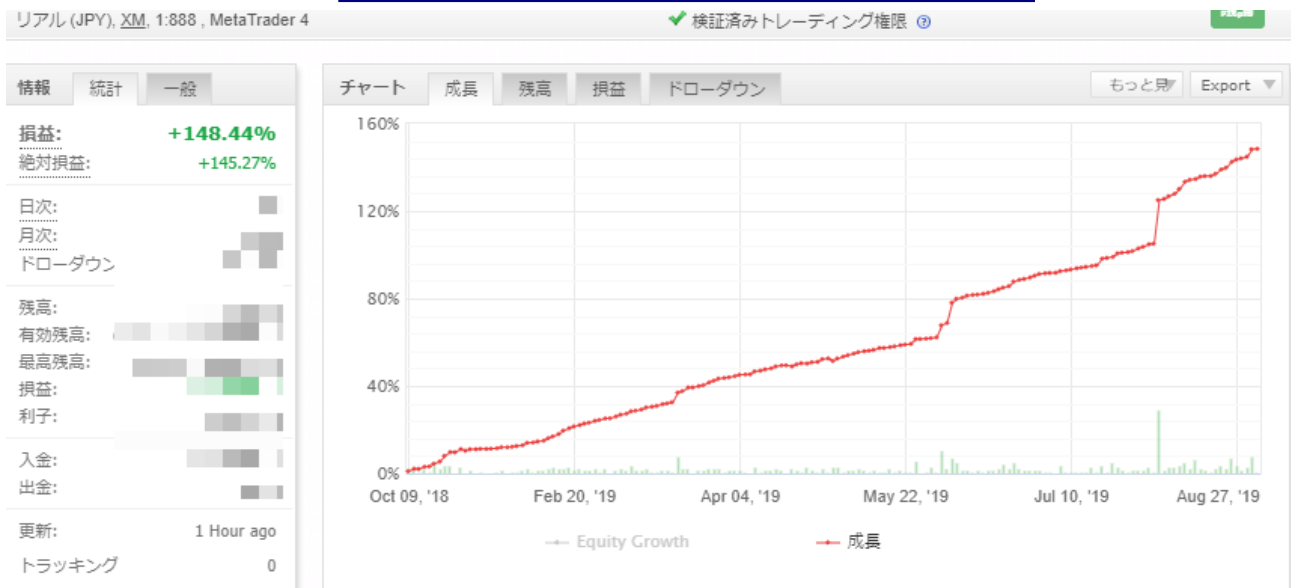
↓↓↓

◆実践者 1

2018年10月8日～2019年9月2日

損益：+148.44%

⇒ <http://the-third.net/img/mu2.png>

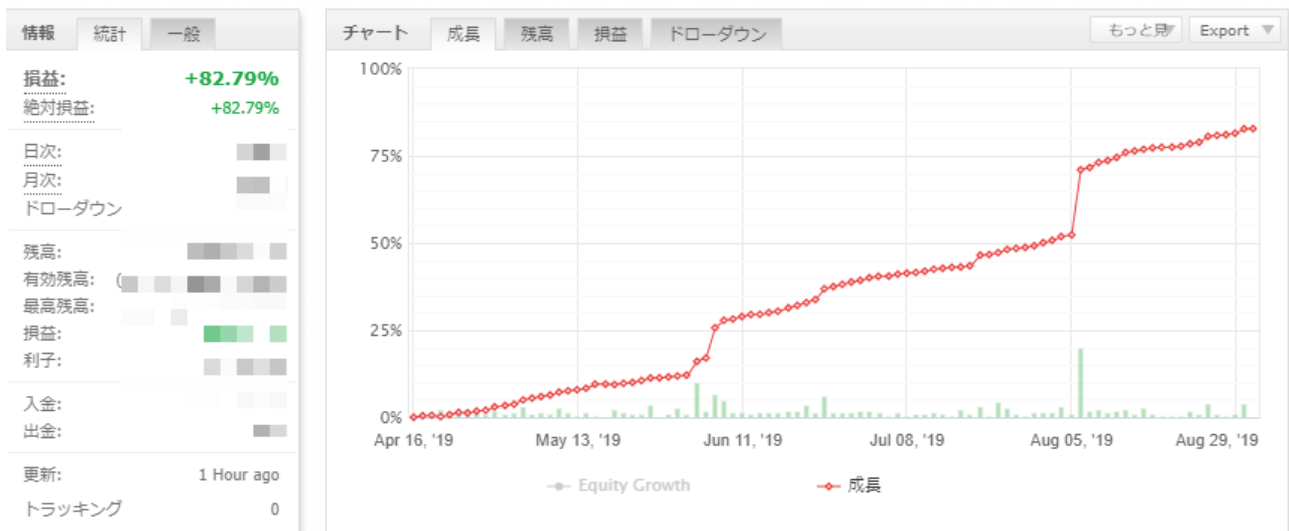


◆実践者2

2019年4月16日~8月29日

損益 : +82.79%

⇒ <http://the-third.net/img/mu1.png>

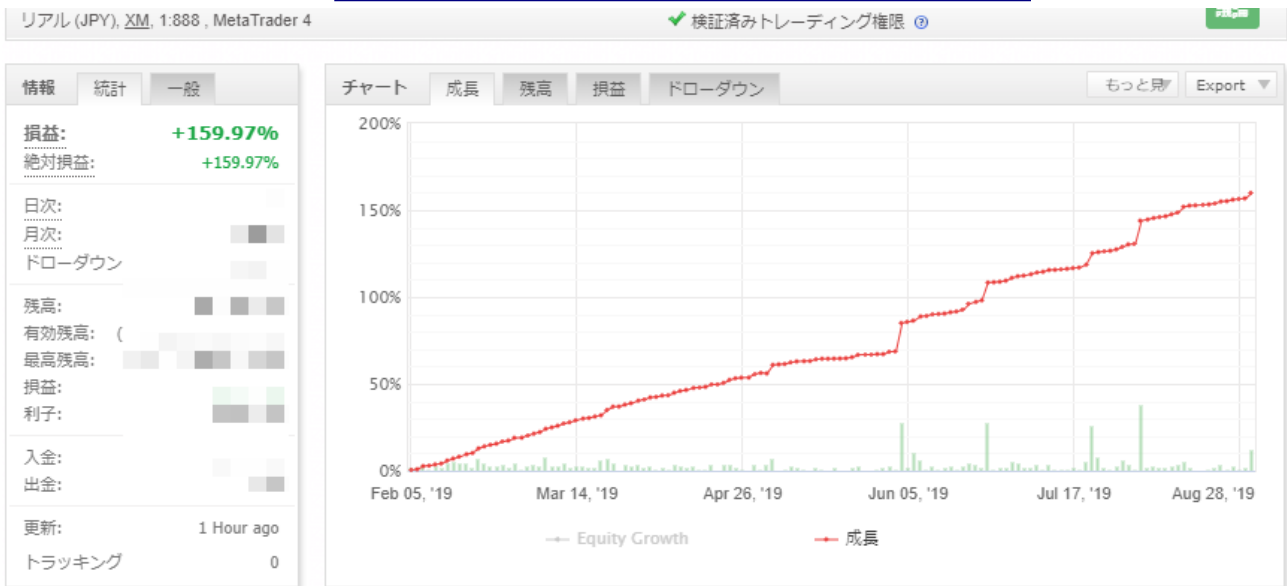


◆実践者3

2019年2月5日～8月28日

損益：+159.97%

⇒ <http://the-third.net/img/mu4.png>

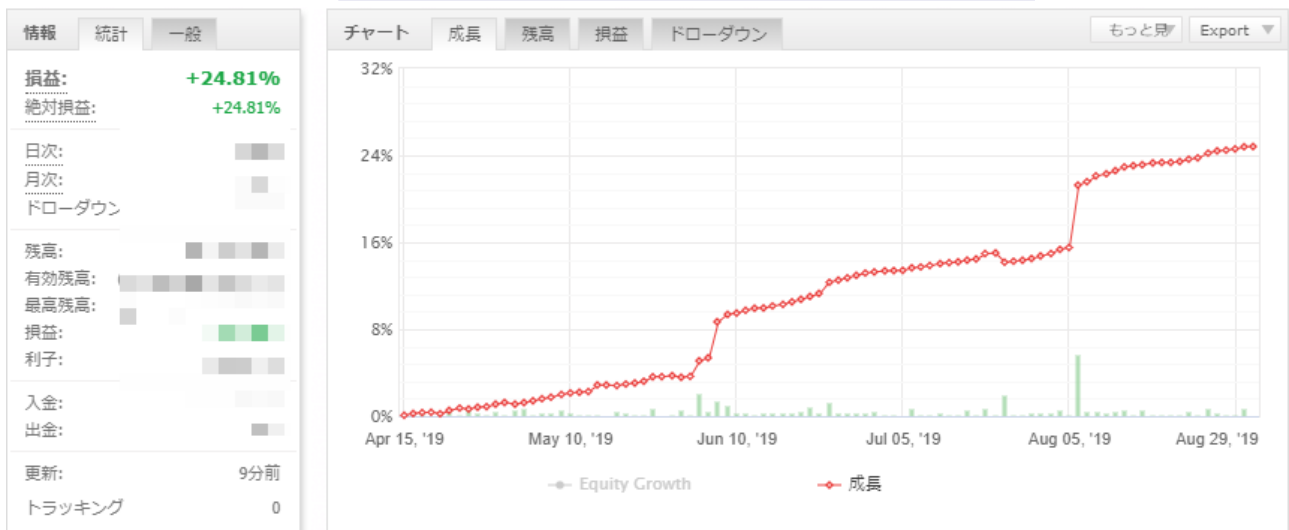


◆実践者 4

2019年4月15日～8月29日

損益 : +24.81%

⇒ <http://the-third.net/img/mu5.png>



【資産運用】 まずは毎月 5%・10%と着実に積み上げていきましょう

ゆうさんのメルマガ読者の皆様、

お世話になっております、
システム運営事務局の市原です。

昨日お送りしました、
4名の運用実践者の方々の成績を
公開させていただきましたが、
たくさんの方からご連絡が届きました。

「右肩上がりのグラフ凄いですね。」

「羨ましいです、本当に私にもできますか？」

「これだとすぐにシステム代回収できますね！」

「毎月 10 万円以上の利益が出せそうですね！」

ご連絡いただいた方、
ありがとうございます。

▼THE-THIRD システム

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

ひとつ誤解が無いようにと思い、
今回このメールを書かせて頂いております。

上記でお見せした運用実績は、
基本的にハイリターン運用での成績となり、
始めに推奨している低リスクでの運用ではありません。

※途中から切り替えた方もいます。

どういふことかと言いますと、
昨日もお伝えしましたが、

ハイリターン運用を実践する際のお勧めは、
低リスク運用でコツコツ貯めた余剰資金を使って、
大きな利益を狙うために二刀流での運用を推奨しています。

「低リスク運用で貯めた余剰資金」

いわゆる、元々無かったお金ということです。

~~~~~

元々無かったお金を使って、  
多少のリスクを取ることによって  
大きなリターンを狙うことができる  
ハイリターン運用で、

多くの会員様が利益増大という流れになっています。

なので、今回参加された方は、  
最初からハイリターン運用をされるのではなく、

まずは低リスク運用で

=====

毎月着実に資金を増やす

=====

ということをしていただきたいと思います。

毎月安定して5%・10%と

着実に積み重ねることによって

数か月後にはしっかりと大きな利益となっています。

その増えた資金を出金してもいいですし、

ハイリターン運用を使ってもいいですし、

複利での運用をしてもいいと思います。

ご自分に合った資金管理を用いて、

息の長い運用を心がけていただきたく思います。

リスクをとって月利30%を狙うより、

毎月5%でもコツコツと積み重ね、

それが何年も続く方が"正しい投資"だと私たちは思っています。

そういった意味でも、  
まず最初は低リスク運用を用いて、  
長期の資産運用を心がけていきましょう。

---

【ゆうさんの読者様★限定特典★】

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

---

ご質問・ご相談がある方は、  
お気軽にお問い合わせください。

▼メールでのお問合せはこちら

[info@the-third.net](mailto:info@the-third.net)

それでは、今後ともよろしくお願ひ致します。

システム運営事務局

市原

=====

以上です！！

それで上記の話は資金管理の話なんですが、

やはり

**「負けないための資金管理」**ってのが大変大事ですよ～

ちなみに以前、神レベルトレーダー根崎さんの案件で

かなり多く資金管理について学びましたが

普通は上記のように「負けない資金管理」をやるものです。

たぶん多くの方はハイリターンのほうの利率が

魅力的だから

そこに突っ込むっていうギャンブル的な考え方を

持つわけですが

そこで以前だと仮想通貨ブームのときに

多くの方がギャンブル的に資金突っ込んで

破綻しましたけども、

事務局さんがおっしゃってるのは

**「それはおススメしていない」**ってことですよね。

まずは最初コツコツ月利5%でも10%でもいいから

裁量+EA (AI) で利益が上がってきたら

**それで数ヶ月して利益が出てきたら**

**その利益分でハイリターンを回しましょう、**

って話ですよね。

ちなみに日本では大多数の意見として

「資金管理？ 負けない投資？ そんなの

しゃらくせ～～めんどくせ～～

大きな利益を俺はほしいのだ」

っていうものがあるわけです。

が、私は最近の歴史を見てきて思うのだけど

やはりそういう考え方の人って

一時的に資金作ったりはするんだけど

もう数年経つと、破綻してたりするんですね。

これは私なんかも昔経験してるけど

やはり「利益だけに」目が向いてると

痛い目見ます。

**利益よりも負けないことを重視する**

ってことが結局資産を拡大させてくれると

私は経験上思います。

それで私なんかは学生時代

ボクシングやっていましたから

その上で「投資とかビジネスってボクシングに似ている」

とよく感じるのだけど、

とりあえず投資とかビジネスって

世間でサラリーマンで給料暮らしして

それで貯金してる人たちと比べたら

「戦おう」として行う行動なんですね。



生き方ってのはたくさんあって

アルバイトや正社員なんかで労働者になることも

できれば、

もしくは自営業者としてビジネスや投資で自立していこう

っていう考え方もあるわけです。

それでビジネス・投資においては

やはり労働者で一生食ってくぞ~という考え方と比べると

少し攻撃的な考え方ですよ？

「自分で稼いで食っていくぞ」ですから。

それで当然「稼ぐぞ」ですから「利益」を見るのは

実は当然のことなんです。

だから労働者と比べて極めて攻撃的に

「利益」を見ていくわけですね。

ただ・・・ここで問題があつて

「利益ばかり見ていると破綻する」ってのが

あつて、

攻撃もするんだけど、

~~~~~

そこで「防御」も必要になるんです。

~~~~~

それでここで問題があつて、最初は

まだ痛い目あうまでは、

「攻撃（利益をあげること）しか見られない」

のだけど

徐々に経験がたまっていくと

「防御（負けないこと）がもっと大事だ」

って気づくわけですね。

それでボクシングの話でいうと

近代ボクシングの考え方があって、

それこそ「昔の野蛮なボクシング」ってのは

どういうものかっていうと

ほとんど防御、ディフェンスの技術は確立されていなかった

んです。

だから単純に街の喧嘩自慢たちが殴りあう

って感じだったでしょう。

が、そこから時間が経過して・・・

そこでボクシングのトレーナーとかが気づいたわけですね。

「ああ、選手を最終的に勝たせるためには

攻撃とともに防御をしっかりする必要がある」

と。

だから、たとえばボクシングではカウンターってのが

あって、

例えば右手で右ストレートを出すと、

昔の殴り合いならば

そこで相手にカウンターをもらって選手は

ダウンしていたりしたわけですね。

そこで選手は自分を「防御しながら」攻撃していないから、

カウンターなんかによってかなりの重傷を負ってしまう

ってことがあったわけです。

だから最近のボクシングってのは

必ず最初ボクシングジムで習うのが

左ジャブなのですが

その左ジャブを打つとき

「必ず右手で顎を守る」

ということを教えます。

左ジャブを打っているときに、

相手にパンチ合わせられて、それで

顎にパンチもらってしまったら

脳みそが揺れて、ダウンしちゃうからですね。

こういうのを繰り返すとパンチドランカーと言って、

その人は体内にダメージが蓄積されて

「ろれつ」が回らないしゃべり方に

なってしまうのですが、

実際に後遺症が出ちゃうんですね。

「この元ボクサーの人はしゃべり方が

なんか 呂律がまわっていないな」

なんてことは多くの人が見る光景です。

だからこそ、そこで左ジャブを最初ボクシングジムでは

教えるのだけど、

そこで「ちゃんと左ジャブを打つときは

右手で顎周辺をガードしろ」

って教えられる。

これが街の不良の喧嘩と違うところです。

あとは、スウェーバックとかパリングとか

色々あるんだけど、

近代ボクシングってのはずばり



**「防御=ディフェンス」技術が極めて特徴的**

なんですね。

この辺で大変すごいのは

メイウェザーですよ。

年末年始に那須川選手を子供扱いして

勝ったあの選手です。

しかも那須川さんは20代前半ですが

**このメイウェザーは「40歳超えた中年のおっさん」**

**です。**

**が、圧倒的に強い。**

ちなみにこの動画は世界一のディフェンス技術を持つ

メイウェザーのすごいディフェンス集だけど

青いグローブの彼の右手に注目してほしい。

しっかりガードで守りながら、

うまくそのガード、防御を使って天才的な

防御を作ってるのがわかります。

**【動画】ボクシングのメイウェザーのディフェンス集**

<https://youtu.be/bQYeSXpC244>

ちなみに彼のディフェンスはもう相当進んだ

L字ガードというのだけど

最先端の防御テクニックですね。

だから上の動画見たら分かるように

相手の攻撃がぜんぜん「あたらない」のですね。

「当たらなかつたら負けようがない」

です。

だから世界のボクシングの英雄と言われる

パッキャオ（この人は攻撃型）と世紀の大戦をしたけども

勝ったのは・・・やっぱりメイウェザーです。

それで私はよく上の動画を見てるんだけど

そこで彼は攻撃が当たりませんから、

相手選手は攻撃を繰り返して大体

数ラウンドで空振りばかり疲れきって

あとはメイウェザーが疲れきった相手を

料理していくわけだけど、

これが「防御」のすごさですね。

それで重要なのがこのメイウェザーってのは

防御を極めた人だけど、

40歳過ぎてもダメージがないですから

若い20代前半の選手とやっても

ぜんぜん勝ってしまうわけです。

おっさんなのに。

ちなみに 「防御に集中する」 ってことだから

それは試合は「相当つまらない」 わけでして

というのは大衆はボクシングと言え

日本では 辰吉 薬師寺 戦みたいのが

人気があったわけですね。

昔これが視聴率40%超えで何千万人の日本人が

その殴り合いに熱狂したんだけど、

一方メイウェザーの「防御のボクシング」は

見ていてつまらない、のです。

が・・・最終的には無敗でメイウェザーが勝っている。

ちなみにこのメイウェザーってのは勉強家でして、

彼の尊敬する人の1人が

実は・・・

**「投資家のヨールンバフェット」です。**

そう、このバフェットこそは

世界一の投資家としてバークシャーハサウェイの会長として

「負けないこと」の重要性を説いた人だけど

メイウェザーの場合はバフェットの「負けないこと」

を大変重視したボクサーでした。

要するに投資の「負けないこと」って思想を

そのままボクシングに応用した人がメイウェザーといえると

思います。

(メイウェザーとバフェットは仲良しなのはこの辺が理由)

だから実はボクシングとか投資ってのは

ボクシングはリングで戦うけど

投資家は市場で戦うわけで

違うようで似ているんだけど、

そこでも 黄金ルールみたいのはあって

近代では

**「負けないこと」をいかに極めるか？**

ってほうが大事になってくるわけです。

だから投資でも 事務局さんが

書いてある資金管理の

考え方がありますが、

「どういうことかと言いますと、

昨日もお伝えしましたが、

ハイリターン運用を実践する際のお勧めは、

低リスク運用でコツコツ貯めた余剰資金を使って、

大きな利益を狙うために二刀流での運用を推奨しています。



**「低リスク運用で貯めた余剰資金」**

いわゆる、元々無かったお金ということです。

~~~~~

元々無かったお金を使って、
多少のリスクを取ることによって
大きなリターンを狙うことができる
ハイリターン運用で、

多くの会員様が利益増大という流れになっています。

」

という考え方になるわけですね。

「負けないためにはどうすればいいか？」

ってのをとにかく重視するわけですね。

だから、投資の面白いところとして

ボクシングに似ていて、

大多数の人は昔の殴り合いボクシングと一緒に

投資では「攻撃＝利益を出すこと」しか見ていない、

んです。

だから・・・資産が増えない。

けど一部の人たちは「負けないことが最も大事だ」

と気づいているから、

だからそこで負けないで

最終的にはトータル利益を計上していくわけですが

その辺の考え方の違いがありますよね。

それでどう見ても資産が増えているのは後者の人たちです。

だから資金管理っていう守りが大事なんですね。

【メルマガ読者様★限定特典★】

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

それで金融立国としてはアメリカですが、

日本ではまだ

「資金管理なんてしゃらくせ～～

俺は利益をとにかく大きく取りたいんだ、的な」

思想が優勢です。

土人国家です。

これはだから 金融教育が発展していないから、

だと私は思います。

それは 顧客が損失を出したら証券会社の目的になる

って国内証券のあり方を肯定してる金融庁やら大企業の

利権があって

そういう価値観が形成されてるけど、

そこで日本人には金融教育ってのは施されないわけです。

その結果多くの人が大損してるわけですね。

一方アメリカではここで

「リスクリワード」っていう考え方があって

「リワードリスク」ではない。

リスク=損失 リワード=利益であって

必ず「リスクを先に考えて、その後リワード考えましょう」

っていう考え方になるわけです。

だから「防御をまず徹底して次に攻撃だ」

っていう考え方ですね。

これがアメリカでは主となる考え方ですよ、

それは根崎さんに以前学んだと思います。

だからそろそろ私たちは近代の金融教育を重視して

「負けないこと」を考えていくときだ、

ってことですよ。

そこで上記の資金管理の話なんかも出てきます。

そこでまず大前提として

「自分の資産のうち何%を、

FXの運用に回すのか」

っていう考え方をする必要はあるわけですね。

例えば 100 万円の貯金がある人なら

そのうち何%を FX や株などに回すか？

っていうところからもう勝負が始まっていて、

そこではやはり FX の証拠金ってのは

リスクマネーではあるんです。

通常の定期金利と比べたら、リスクマネーですよ。

その証拠金は減るかもしれないし、

増えるかもしれない。

が、リスクはあるわけです。

だからこのリスクマネーにどれくらいの割合を

突っ込むか、っていうところから勝負になりますが、

ここで 100 万円のうち 50% の 50 万円を突っ込むか、

もしくは 30% の 30 万円を突っ込むか、

20% の 20 万円を突っ込むか、

でぜんぜん変わって来ますよね。

通常は 20 ~ 30% くらいが良いなんていわれたりも

しますが、

一方 50% というのは大きすぎる気がします。

心理的な部分のメンタルの安定性が保てなくなる可能性が
ある。

だったらそれこそ資産の

30%はFXや株で

40%は金ゴールドで

30%は現金で、

くらいの感じのほうがまだ良いですね。

(※もっと発展的な考え方を書くと、

「米ドルで暮らしてるアメリカ人」と

「日本円で暮らしてる日本人」ではこのアセットの組み方も

変わって来ます。

相関性ってのがあって、「金が上がると米ドルが下がる」

ですが

日本円の場合は

「金が上がると日本円が買われる」という米ドルと金の関係と
逆の相関が

あります。

それで通常、金の上昇率のほうが円よりは高い。

だから本当は 貯金、というけども日本人の場合は

日本円で貯金するよりは 金で貯「金」したほうが

アセットの組み方としては有利ですし本来安定するんですよ)

実際はもっと複雑なアセットアロケーション組みますけど

実はもう分かっているのが

この「アセットアロケーションの組み方が

~~~~~

最もその人の資産の増減に影響する」

~~~~~

ってことがアメリカでは分かっているんですね。

これは私は神トレーダーの

根崎さんに教えてもらいました。

だから資産の増減に最も影響するのは、

みんなロジックだろうとか知識がないから思い込んでるけど

それは違いまして、

自分の資産でアセットをどのように組むか？

ってのがもっとも資産増減に影響するんです。

だから「FXのEAの運用金の割合はどれくらいにするか」

ってのもここから裁量が始まるわけですが

その辺のリスクの取り方ってのが

個性になりますよね。

ただ分かってきてるのが結局保守的な

アセットの作り方した人が歴史的に富裕層になってます、

ってことですね。

私なんかはかなり保守的な

アセットアロケーション組んでるけど

やっぱり毎年毎年、資産は増えます。

この「負けないことが最重要」っていう

考え方を最初に発見したバフェットはすごいんですね。

それでこの「負けないことに関する知識」って

多くの人には知らないのだけど、

実はそれがだから

「知ってるか知らないかで大きく人生で差がつく」

って話なんですね。

ちなみに多くの人は

「月利30%40%を繰り返したい」と思います。

が、絶対これは無理です。

~~~~~

単月で30%とか40%がたまたま出ることはあっても

これを繰り返すのは無理なんですね。

どういうことか？っていうと

例えば月利30%を仮にその人が、

5年間繰り返したら資金はいくらになりますか？

資金は毎月1.3倍だから

そこで5年=60ヶ月間ですんで

1. 3の60乗です。

そうすると資金は

5年で686万4377倍になるはずですよ。

だから100万円で運用している人ならば、

6兆円くらいになるはずですよ・・・

って考えたら「月利30%続けるの無理でしょ」

って分かりますよね？

かつて0から投資だけで6兆円を5年で

作った人は私は知らないです。

人類未到、です。

けど・・・多くの方は

「人類未到のまだ60億人の人類の誰もが到達できない

月利30%を繰り返すことを求めている」

わけですよ。

いかにそれが 現実離れしてるか、分かりますかね。

ちなみにバフェットの平均年利が26%と言われますが

月利2%前後ですよ。



だからどう見ても月利30%継続するって

少し 思想が吹っ飛んでて、

それは「俺は、体一つで空を飛べるようになる」

って言ってるようなものです。

が・・・多くの方はそれを求めている、んですね。

夢を見ている。

だからこそ、実はそこにチャンスがあって

FXで資金が小さいうちに

月利5%くらいだったら、まあ普通に現実で

考えられますし多くの方が達成してることです。

ただこの月利5%つてのをそれこそ5年繰り返すと

資金は18倍以上にはなるけど、

となると100万円運用ならば5年後には

1800万円くらいは期待できるわけで

(正確に言うと日本は累進だから、  
日本居住ならこの税金部分でパフォーマンスは落ちる)

それはまあまあ現実的な額だと思います。

それで一方「月利30%月利20%を継続して」

狙う人がいるけども、

**実はこの月利20%とか30%は継続は無理なんです。**

月利30%を5年間継続したら資産は600万倍以上になりますが

到底無理です。

数年で日本国家の一般会計の税収を超えてしまうけど

そんなのまず無理ですよ。

数ヶ月はできても、それを上記の計算見たら

分かるように何年も何十ヶ月も

繰り返すのは確率的に無理なんですね。

それでここでだから月利20%とか30%出せても

それは継続しませんから、

途中でマイナスが出てしまったりするわけですけど、

そこで複利がかけられないので、

だからそこでは「単利」での勝負になっちゃう。

ということはどういうことか？っていうと

月利20%30%を追い求めてる人ってのは

時間の経過とともに、複利で月利5%を繰り返す人に

数年で資産は追い抜かれる、んですね。

「単利 VS 複利」の戦いでは、

複利派が必ず数学の性質上、必然で負けずに

勝ちます。

それは複利派の月利2%前後の

バフェットが 投資家としてはずば抜けている

10兆円くらいの資産を作ってるってのが証明してますね。

だから本当は（資産が1億円もない頃は）

「月利5%」でいいんですね。

確かに目の前に 月利30%が出るEA

なんてのがあったらそれに飛びついてしまうのが人間だけど、

ちょっと冷静に上の話を理解していれば

「月利30%を繰り返すなんて不可能だ」

と気づくと思います。

ぶっちゃけ月利30%を繰り返す人が人類で

多く登場したら、

資本主義自体がぶっ壊れます。

原理上、無理なんです。

(けど1ヶ月だけとか2ヶ月だけ、とかなら

偶然、出ることもあるけど、それは続かない。)

それで私もあなたもバフェットと一緒に

「一生投資を続けたい」と思ってるはずですよ。

今30歳の人なら寿命が83歳として、

53年間は投資をやることになる。

だから人生の残り期間、寿命は分からないけど

私たちは死ぬまで投資をやるだろうから、

そこで「負けないこと」が大事になってくるわけで

そこで「負けないと複利を活用できる」

って話です。

この辺理解するのが大事じゃないかな〜と私は思います。

それで長期視点で考えられる人には

この THE THIRD はすごい人気ですので

これも100%儲かるとかそういうものではありませんが

現実として3年4ヶ月はリアルマネーのフォワードで

実績が出続けてる運用方法になりますので、  
(実際にこのようなものはほとんど見当たらないはずですが)

あなたのポートフォリオとして検討されると

良いと私は思いました。

今の日本の投資家の現状としては

ボクシングで言うと ローマ時代に人々が

リングで防御無視で殴り合いをしているような状況で  
それが主流ですが

ここで私たちは近代人ですから、

そこで防御について真剣に考えるのが大事ですね。



**特に投資やビジネスってのは**

**儲けが100%自分のものになる代わりに**

**究極の自己責任世界でもあるので**

**あなたの**

**利益が出ればそれは全部税金以外は自分のものになるけど**

**一方あなたの**

**損失が出れば自分で損を全部責任持つてかぶらないといけない。**

**その辺が労働者とまったく違う点です。**

**労働者はその辺のリスクを取らない代わりに**

**生涯賃金が低い。**

**一方経営者（投資家）はリスクを取る代わりに**

**リスクをうまくヘッジすれば**

**生涯賃金が高くなる。**

**だからここで究極の自己責任世界が投資ですから**

**その上で「負けないこと」を考えるのは大事です。**

**そして、**

**この考え方をもてるかどうか、が**

**数年後の勝敗を決すると私は思います。**

**だから攻撃は仕掛けるんだけど**

**それと同時に防御も磨いていくってのが**

**大変重要な分野が 投資やビジネス分野ですね。**

**それでは！**

**ゆう**

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

【裁量+EA（AI）自動売買で組み合わせて  
運用していく新しい「負けないための」運用方法を学べる

THE THIRD ザサードはこちらから】

⇒ <http://the-third.net/tokuten/>

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆